

生徒指導だより 11 月

2 学期が始まり 2 ヶ月が経過しました。長い 2 学期の折り返し地点です。益々寒くなり、空気が乾燥することから体調管理が難しい時期ですが、規則正しい生活を心がけ、元気に登校できるようにしましょう。

各種講演会について

去る 10 月 10 日情報モラル教育の一環で KDDI より講師を招き講演会を開催しました。特に SNS に関してはいじめや事件（誘拐等）、炎上に繋がる危険性もあります。

今一度、不適切な使用をしていないか自分自身を振り返る貴重な機会になったと思います。

11 月 14 日 NPO 法人 RAINBOW 茨城より講師を招き、性的マイノリティへの理解促進に関する講演会を開催します。性的マイノリティであることを理由とする偏見や差別により苦しんでいる人がいる現状があります。そこで講演を通して性的マイノリティへの理解促進と生徒の人権意識の涵養を図りたいと思います。

12 月 17 日公認心理師・臨床心理士の講師を招き、ゲートキーパー研修会を予定しています。悩んでいる人に気がつき、声をかけられる生徒が一人でも増えることを期待しています。また、周りの人に悩みを打ち明けられたときにどのような対応が望ましいのかを学習する機会としたいと考えています。

いずれの講演会も教科の授業と同等に大切なことを学ぶ機会になります。自分自身の成長とともに、周囲の人にも気を配ることが出来るように真剣に臨んでほしいと思います。

交通関係について

県から自転車保険加入調査並びにヘルメットの着用調査の結果がきました。全県下の高校生の自転車保険加入率は 89.2%。それに対して本校は 73.0%と県平均を下回りました。また全県下の高校生のヘルメットの着用率は 12.0%となっており、本校は 8.6%とまたしても県平均を下回っています。（10 月からマーチングバンド部の寮生がヘルメット着用となりましたので数値は以前のものです。）

交通事故は決して他人事ではありません。特に夕暮れが早い今の時期は、交通事故も増えることが予想されます。いつどこで誰が事故に遭うか分からないのが交通事故です。繰り返しになりますが、万が一に備えて保険の加入とヘルメットの着用についてご理解ご協力をお願いいたします。

闇バイトへの加担について

ニュースで報道されているとおり関東近郊において闇バイトと思われる住宅への侵入、強盗が多発しております。また、山口県では茨城県の中高生が住居に侵入しようとしたとして逮捕されました。闇バイトの手口としては SNS によって「高額バイト」「即日支払い」「学生可能」など募集をかけ、強盗や詐欺の受け子の実行犯として犯罪に加担させます。応募者が犯行を躊躇する様子を見せると、犯罪グループは個人情報を利用し、家族に危害を加えるなどと脅してきます。Instagram や X といった SNS から DM にて匿名性の高い Signal などの SNS に誘導するのも特徴的です。いずれにしても SNS で知り合った人には直接会わない、住所や名前など個人情報を送らない、自分や友人の写真を送らないということが大切になります。騙されて応募してしまい、脅迫されてもまだ犯行に及んでいなければ引き返すことができます。その場合はすぐに警察に相談してください。

世の中甘い話には必ず裏があります。闇バイト＝犯罪です。騙されたからといって被害者ではなく、犯行に手を染めたら加害者となってしまいます。アルバイトを検索する際は、どのような企業が募集しているのか、どのような仕事内容なのかよく確認をすることが大切です。